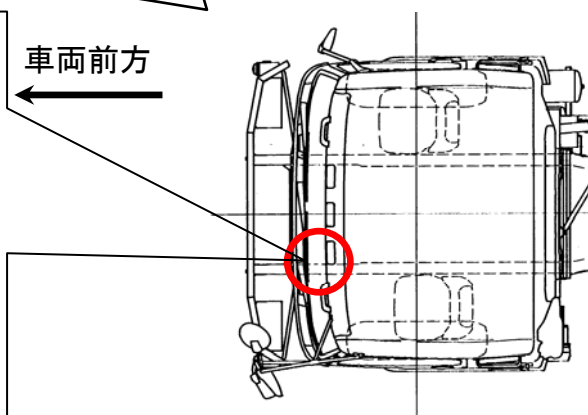
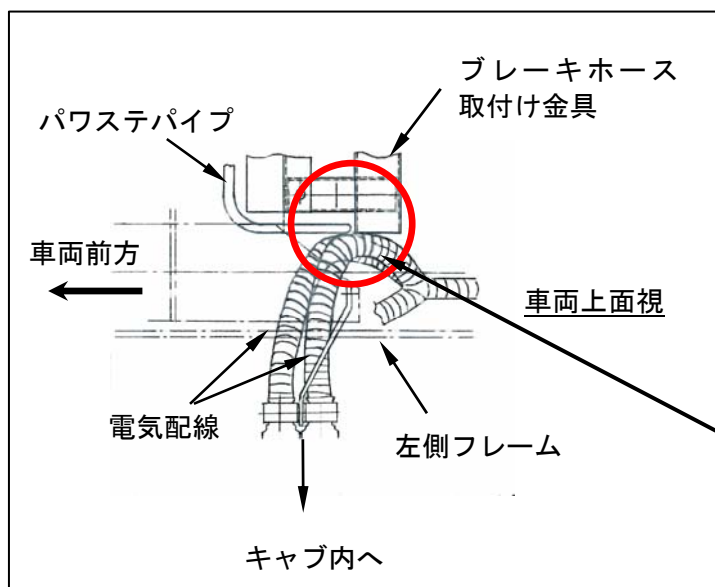
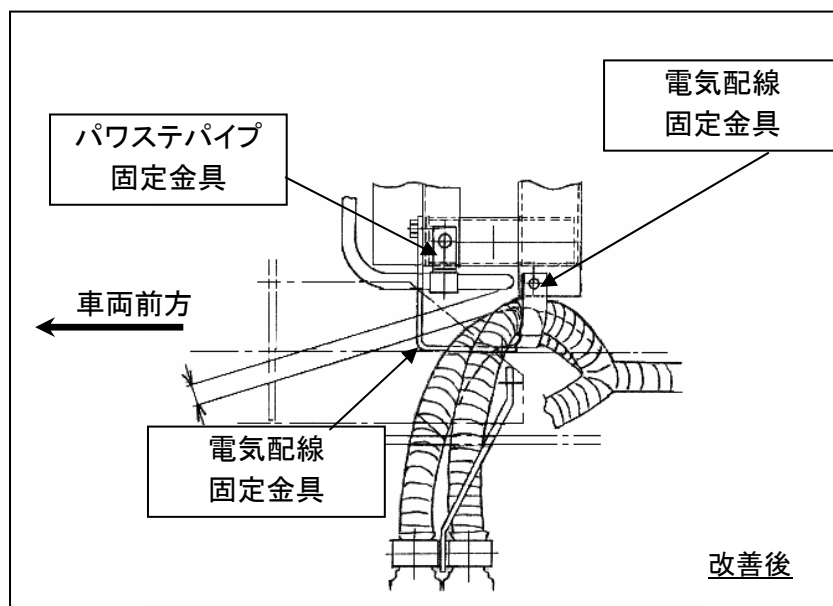


改善箇所説明図



基準不適合箇所

大型総輪駆動車において、車両左側フレーム内の電気配線の取り回しが不適切なため、当該配線がブレーキホース取付け金具又はパワステアリング用オイルパイプ（パワステパイプ）と干渉するものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、車両の振動等により電気配線又はパワステパイプが損傷し、最悪の場合、前照灯の不灯、原動機が停止（再始動不可）又は操舵力が重くなるおそれがある。



改善措置の内容

全車両、電気配線及びパワステパイプをブラケットに固定する。なお、電気配線に損傷がある場合には補修、パワステパイプに損傷がある場合には新品に交換する。

注：□ は、追加部品を示す。

識別：作業完了車には、助手席リヤドアピラーストライカ付近に「HD-34」の文字が記載された白黄色のシールを貼付ける。